

庄東小学校 花と緑の学習（ふるさと学習）研究実績報告書

富山県砺波市立庄東小学校

庄東小学校では、校区の自然や施設、文化を生かした体験活動を教育活動に位置付け、「自然と関わり環境を大切にしようとする態度」「ふるさとを大切に思う心情」を育てるとともに、生き方を学ぶ場としても重視している。「花と緑の学習」は、その中の一部であり、総合的な学習の時間を中心に活動を展開している。

ここでは、花と緑の少年団の一員として活動する「花と緑の学習」について、報告をする。

(1) 活動のねらい（総合的な学習の時間の一部として）

- ① 緑豊かな県土を守り、花と緑を育て、明るい郷土づくりに役立つよう活動する。
- ② 自然に親しみ、花と緑の中で心と体を鍛える。
- ③ 奉仕の精神を養い、自覚と誇りをもって行動する。

(2) 本年度の重点目標

庄東地区の自然を生かした体験活動を展開することで、自然を大切にしようとする心情を育てるとともに、自分たちのふるさとに誇りと愛着をもつことができる。

(3) 基本方針

- ・各学年ごとに、校区の自然を生かして各教科等で体験活動を工夫する。
- ・フォレストリーダーや営農組合等との連携を深め、より豊かで多様な活動を行えるようにする。
- ・ねらいを達成できるように活動内容を工夫する。学習の記録は、各学年ごとの記録を一つファイルに継続して重ねていく。6年生の総合的な学習の時間では、「ふるさとの自然ふるさとに生きる人」をテーマに個人学習をまとめ、その成果を発表する。
- ・活動の成果を保護者や地域に発信し、「花と緑の庄東小学校」のイメージを保護者や地域とも共有していく。

(4) 主な指導内容と学年

- ・4年 椎茸の植菌
- ・5年 巣箱作りと観察、椎茸の植菌
- ・6年 巣箱観察、炭焼き体験、レッドデータ研修会
- ・全校 花壇作り

(5) 平成28年度に実施した主な活動

実施月	事業内容	場所	時数	参加者
5/7	花と緑の少年団結団式	庄東小学校（屋内）	1	役員、保護者
5月	花の選定（特徴、育て方調べ）	庄東小学校（屋外）	課外	
5/22	第68回全国植樹祭プレ大会	魚津市（屋外）	課外	指導者1名
6/2	学校花壇花苗植え込み（全校）	庄東小学校（屋外）	課外	
6月～	花壇の手入れ（全校）	庄東小学校（屋外）	課外	

8/12	第39回リーダー研修 (6年生) 第31回活動発表会 (6年)	呉羽青少年自然の家 (屋外)	課外	指導者1名
9/20	レッドデータ研修会	頼成の森 (屋外)	3	県自然保護課職員 フォレストリーダー
10/13 10/28	炭焼き体験 (間伐材窯入れ) 炭焼き体験 (窯だし) (6年生)	東別所地内 (屋外)	4	講師 竹部丈夫氏 農林振興センター職員
11/10	花苗・球根植え (栽培委員会)	庄東小学校 (屋外)	課外	
11/7	巣箱外し・巣箱観察 (6年生)	庄東小学校 (屋外)	1	講師 農林振興センター職員 フォレストリーダー
11/7	椎茸の植菌 (4、5年生)	庄東小学校 (屋外)	2	講師 農林振興センター職員 フォレストリーダー
11/14	巣箱製作・巣箱かけ (5年生)	庄東小学校 (屋外)	2	講師 農林振興センター職員 フォレストリーダー
3/3	退団式 (6年生)	庄東小学校 (屋外)	1	
3/8	活動の引き継ぎ (5、6年生)	庄東小学校 (屋内)	1	

活動時間合計

- 4年生 総合的な学習の時間 2時間 (椎茸の植菌2)
- 5年生 総合的な学習の時間 5時間 (椎茸の植菌2、巣箱製作・巣箱かけ2、引継ぎ1)
- 6年生 総合的な学習の時間 9時間 (結団式1、レッドデータ研修会3、炭焼き体験4、巣箱外しと観察1、引継ぎ1、退団式1)

(6) 活動場所

- ・学校の校舎の周り

(学校の敷地は、34,200㎡。東京ドームの約3/4である。グラウンド、中庭、前庭、広い畑があり、春には桜の花が咲き、秋にはドングリの実がたくさんなる)

- ・富山県民公園「頼成の森」

(第20回全国植樹祭開催の際に開園した。公園内には、遊歩道や花菖蒲が咲き誇る水生植物園、緩やかな斜面の芝生広場等がある。四季折々の花や新緑、紅葉が楽しめ、小動物を見たり野鳥の鳴き声を聞いたりすることができる)

(7) 花とみどりの少年団誓いのことば

私たち、花とみどりの少年団は、緑豊かな県土を守り、花と緑を育て、明るい郷土づくりに役立つよう、次のことを誓います。

- 1 私たちは、花と緑を愛し、花と緑に親しみ、花と緑を育てます。
- 2 私たちは、花と緑の中で、心と体を鍛えます。
- 3 私たちは、奉仕の精神を養い、自覚と誇りをもって行動します。

(8) 活動の実際 (一部)

	活動内容	
1	<p>レッドデータ研修会 (6年生) 3時間</p> <p>前半は砺波市の自然や絶滅危惧種についてお話を聞きました。後半はフォレストリーダーさんと一緒に頼成の森を周り、この地域に多い植物や樹木について教えていただきました。絶滅危惧種を守るだけでなく、地域の自然環境も守らなければならないことを強く感じることができました。</p>	
2	<p>炭焼き体験 (6年生) 2時間</p> <p>校区にお住まいの竹部さんがご家族で所有していらっしゃる釜で、炭焼き体験を行いました。</p> <p>乾燥させた原木を窯に入れて火を付けた後、泥団子で入り口のふたをしました。炭を焼いている間に、竹部さんが伐採された雑木を切る活動もしました。砺波農林振興センターの方からは、雑木を切ることで森の手入れをしているということや再生可能なエネルギーとなることをお聞きしました。竹部さんが行っている炭作りが森林を守ることに繋がっていることを知りました。</p>	
3	<p>炭の窯出し (6年生) 2時間</p> <p>できあがった炭を釜から出しました。窯に入れたときは3tあったそうですが、出来上がった炭は300kgでした。子供たちは、壊れそうなのでそっと窯から運び出していました。農林振興センターの方から炭の性質や、炭の利用法などについてお話を聞きました。出来上がった炭を有効に活用していきます。</p>	
4	<p>巣箱の取り外し作業 (6年生) 1時間</p> <p>巣箱には春先に野鳥が巣作りをしにやってくるそうで、巣箱を取り外して観察すると、巣箱の中には稲わらやえのころ草などがびっしりと詰まっていました。蛇の抜け殻、孵化できなかった卵等も巣箱から発見されました。自分たちが設置した巣箱が野鳥のために役立っていたことが分かり、子供たちは満足感を得ていたようです。次は、5年生が来年度に向けて巣箱を設置しました。</p>	
5	<p>椎茸の植菌</p> <p>4、5年生が、農業振興センターやフォレストリーダーの方に教わりながら、原木に椎茸の菌を埋め込みました。初めて体験した子供がほとんどで、ここから椎茸ができることに驚きの表情を見せていました。卒業するまで栽培し、できた椎茸は家に持ち帰っています。この活動で、樹木の活用やきのこ栽培について学びました。</p>	

6	<p>花壇作り（全校）</p> <p>本校には、大きな花壇があり、全校で花の栽培に取り組んでいます。花壇のデザインは全校から募集し、児童会の栽培委員会で決定しました。そして、各学年で分担して植え、秋まで交代でお世話をしました。</p>	
---	---	---

（9）活動の成果と課題

- ・地域の特徴を生かした「ふるさと学習」により、子供たちは地域の自然のよさに親しみ、これまで気が付かなかった地域のよさを知り、地域に愛着をもつことができた。
- ・自然の中での様々な活動を通して、自然を大切にしようとする気持ちをもつことができた。
- ・「ニッセイ学校の森子どもサミット」等に参加させていただく機会があったことにより、子供たち自身が、活動の重みを実感したとともに、主体性を身に付け、人との関わりが広がることができた。
- ・6年生から5年生へと引き継ぐことで、受け継がれてきたこの活動に誇りをもち、大切に受け継ごうとする意欲を高めることができた。
- ・どの活動も大切にしたいと願うあまり、活動が広がり、一つのことを掘り下げて探究する場が設定できなくなった。今後は、活動の在り方、時間の使い方について、全校で話し合い、工夫していく必要がある。

庄東小学校 花と緑の学習（ふるさと学習）支出実績報告書

（1）収入の部

番号	項目	金額	備考
1	ニッセイ研究支援金	50,000	
2	庄東小学校花と緑の少年団会計	3,784	
	合計	53,784	

（2）支出の部

番号	項目	金額	備考
1	小型耕耘機	53,784	
	合計	53,784	

（3）収支決算の部

$$53,784\text{円} - 53,784\text{円} = 0$$

以上、報告いたします。

富山県砺波市立庄東小学校
校長 吉田 友子